

分岐点

～自分の道へ～



吉川中学校 進路通信
2024.3.08 No.17

■「受験票」は入学
手続きが済むまで保管しておこう！

3月11日(月)…公立一般選抜入試です!!

□ 朝に何かトラブルがあれば…

AM7時00分以降に 吉川中学校 (072-738-0845) に連絡する

□ 時間的には、5時間目の「社会」が始まって間もない時刻に、東日本大震災で犠牲になられた方への弔意放送が、受験校の近くにある放送機器で比較的大きな音量で流される事があるかもしれません。もし放送があっても、慌てず落ち着いて解答を続けるようにしましょう。

再度気を引き締めて、よい意味での緊張感をもって入試に臨んでください。当日やらなければならないのは、『**実力を発揮することに全力を尽くす**』ことです。以下の内容を、各自でしっかり確認して入試当日に臨みましょう。

要るなら持って帰る→



■ 試験会場に入ったら、周りを見て大きく深呼吸しましょう。

まずは気持ちを落ち着かせること！ここまで頑張った自分の姿を思い出せば、きっと気持ちが落ち着くはず。よい意味での緊張感を持って試験問題に向かいましょう。

■ トイレの場所は必ず確認しておきましょう。

試験当日は寒い上に、やっぱり緊張しています。トイレの場所は必ず確認をしておこう！

■ 「はじめなさい」の合図があれば、『名前』『受験番号』を最初に書きましょう。

『問題を解く』『答を書く』…それよりもまず【名前・受験番号】を書くのが一番大切です。合否発表、入学までは『受験番号』は非常に大切な数字です、覚え了吗?!

■ 「終了です」の合図があれば、すぐに手を止めましょう。

「もう少しで分かるのに…」「そこは最後に書こうと思っていたから…」と、試験終了の合図があったのにそれを無視して何かを記入した場合、試験官の先生に『不正行為があった』と受け取られても仕方ありません。当たり前のことですが、自分できちんと時間配分をして、試験終了の合図があれば、すぐに手を止めて筆記用具を置きましょう。

■ 終わった試験の答え合わせをしない。

休憩時間中に、提出した解答の答え合わせをしても何のプラスにもなりません。それは、帰りのバスや電車の中ですれば良いことです。試験の合間の休憩時間は、「トイレに行っておく」「次の試験科目の勉強をしておく」という時間の使い方が良いと思います。

■ 試験中に何かあれば、試験官の先生に申し出よう。

試験会場には複数の先生がおられる場合が多いので、何かあれば遠慮なく手をあげて申し出ましょう。